

「運動遊び実技講習PartⅣ」(研修会)



7月27日(金)運動遊び研修会を開催しました。今年度は、幼稚園、保育園の先生方や行政の方々等、幼児の支援に関わる方々を対象としました。準備体操では、みんなで手を繋いで輪になり、ケンケンで移動したり、ウェーブを作ったりしました。また、跳び箱の前段階の運動や、ケンケン、四つ這いを取り入れたサーキット運動をしました。グループワークでは、じゃん

けんシャトルラン(2人組でじゃんけんをして勝った人が負けた人の周りを走る)、ボール送り(5人1列になり前の人股の間から後ろへボールを送っていく)等の運動に少しアレンジを加え、発展させた活動を考えました。参加した方々からは、少しの工夫で何通りもの遊びの楽しみ方を知ることができ分かった等の感想をいただきました。



「聴覚障害の基礎・手話講座入門編」 人権研修

8月1日(水)に人権研修として手話通訳士の竹中美子さん(西牟婁振興局健康福祉部)を講師にお招きし『聴覚障害の基礎・手話講座入門編』という演題で、ご講演いただきました。講演の前半は和歌山県手話言語条例や聴覚障害の特性及び手話の活用等、幅広い内容をお話していただき、聴覚障害者のコミュニケーションについて理解を深めることができました。後半はペアやグループになり、実際に身近な手話を体験しました。挨拶や日常よく使う言葉を手話で表現しながら楽しく学ぶことができました。



今後もさらに校内で積極的に手話を活用していく機会となり、大変有意義な研修会となりました。

「親として、今何をすべきか」 育宝会進路研修

8月28日(火)、育宝会進路研修が行われました。育宝会の活動として、今回は、ファイナンシャルプランナーの鹿野佐代子氏をお迎えして、金融に関する研修を行いました。保護者の方々とともに本校の教職員も参加して研修を行いました。親亡き後のことを考えて、今しておくべき手続きと金銭管理について、いくつかの事例をあげながらキャッシュフロー表も含めて詳しく説明していただきました。講演の最後には、親に万が一のことがあっても大丈夫なように常日頃から子どものために心がけておくべきことを具体的に話していただきました。将来を見据えた考え方を面白おかしく分かりやすく話していただき保護者、教職員とも大変充実した時間となりました。



8・9月の行事予定

- 8月30日(木) 2学期始業式
- 8月31日(金) 短縮授業
- 9月7日(金) 参観日
- 9月12日(水) 高等部宿泊学習
- ~13日(木) (すさみ町方面)

